

---

平成 28 年度

新潟県工業技術総合研究所に関する CS アンケート調査

**結 果 報 告 書**

---

平成 29 年 4 月

新潟県工業技術総合研究所

# 目 次

## I. 新潟県工業技術総合研究所に関するCSアンケート調査の概要

1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 調査時期	1
5. 調査内容	1
6. アンケート回収状況	1

## II. 新潟県工業技術総合研究所の利用企業に対する調査結果

① 利用開始時期	2
② 回答企業の業種	2
③ 回答者の職種	3
④ 利用したサービス	3
⑤ 職員の対応（接遇）に対する感想	4
⑥ 職員の説明（わかりやすさ）に対する感想	4
⑦ サービスを利用して感動した経験とその概要	5
⑧ 利用したサービスに対する感想	6
⑨ 今後、利用を希望するサービス	6
⑩ 当所を利用したことによる経済効果	7
⑪ 当所で行う研究会、セミナー等について	
⑪-1 興味のある分野	7
⑪-2 提供を希望するサービスの種類	8
⑫ 当所への要望	9
⑬ 当所への要望（自由意見）	10

### [参考資料]

アンケート調査用紙	12
-----------	----

## I. 新潟県工業技術総合研究所に関する CS アンケート調査の概要

---

### 1. 調査目的

新潟県工業技術総合研究所の業務の改善やさらなるサービスの向上を図るため、当所を利用したことがある企業を対象に、サービスの目的達成度や要望等を調査した。また、当所の評価手段のひとつとし、今後の当所の運営や活動方針に反映させることを目的とした。

### 2. 調査対象

平成 27 年 4 月～平成 28 年 12 月までに当所を利用（依頼試験、機器貸付、企業等課題解決型受託研究（以下「ミニ共同研究」と記す）、共同研究、大型研究プロジェクト、研究会（セミナー）、起業化センター等）した県内企業 979 事業所。

### 3. 調査方法

郵送、ホームページにアンケート用電子データを掲載し、FAX または電子メールでの回答

### 4. 調査時期

平成 29 年 1 月中旬～2 月下旬

### 5. 調査内容

- ①利用開始時期
  - ②回答企業の業種
  - ③回答者の職種
  - ④利用したサービス
  - ⑤職員の対応（接遇）に対する感想
  - ⑥職員の説明（わかりやすさ）に対する感想
  - ⑦サービスを利用して感動した経験とその概要
  - ⑧利用したサービスに対する感想
  - ⑨今後、利用を希望するサービス
  - ⑩当所を利用したことによる経済効果
  - ⑪当所で行う研究会、セミナー等について
    - ⑪-1 興味のある分野
    - ⑪-2 提供を希望するサービスの種類
  - ⑫当所への要望
  - ⑬当所への要望（自由意見）
- 設問の詳細は、添付のアンケート調査用紙を参照。

### 6. アンケート回収状況

回 答 数： 337 通 （回答率 34.4 %）  
有効回答数： 335 通 （有効回答率 34.2 %）

## Ⅱ. 新潟県工業技術総合研究所に対する調査結果

### ① 利用開始時期

当所の利用開始時期をみると、「平成26年度以前から」が85.4%と大多数である。次いで「平成28年度から」が8.1%、「平成27年度から」は6.3%の順となっている（図1）。

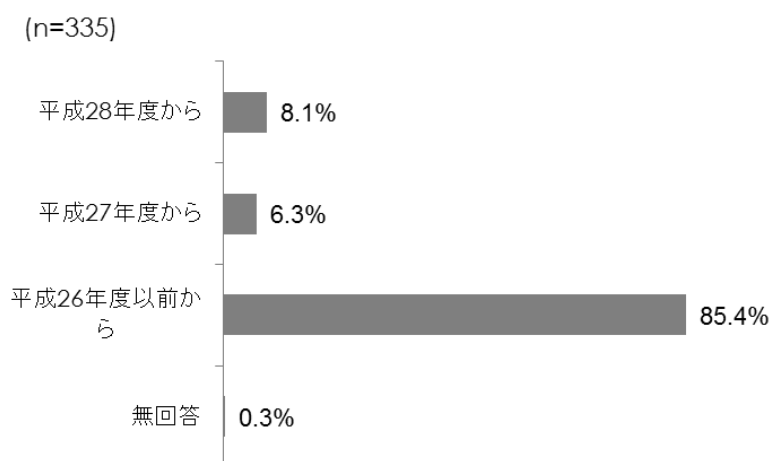


図1 利用開始時期

### ② 回答企業の業種

回答企業の業種をみると、「機械・金属」が43.3%で最も多く、以下「電気・電子」(16.1%)、「プラスチック」、「その他」、「卸売・小売」、「繊維」の順となっている。「その他」では建設関連業が多くみられた（図2）。

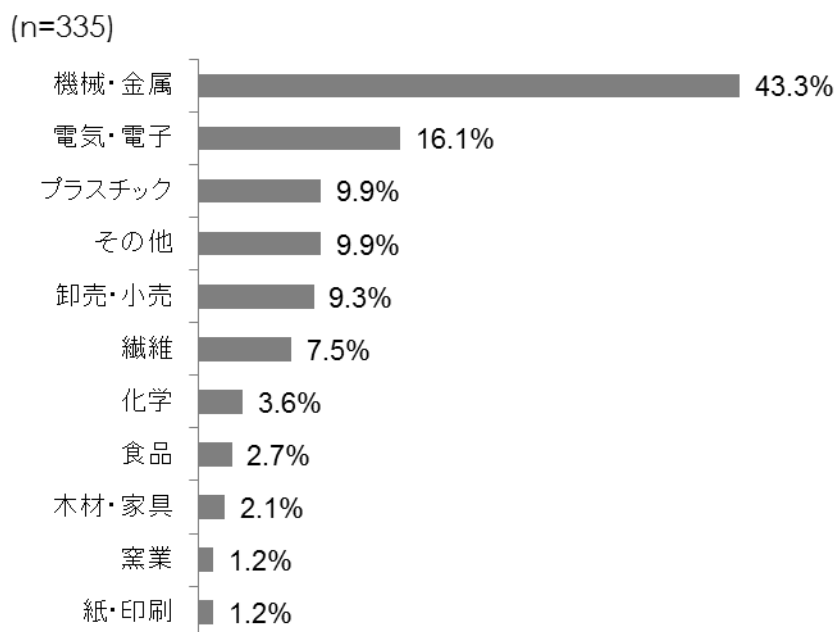


図2 回答企業の業種

### ③ 回答者の職種

アンケート回答者の職種をみると、「経営者」が 31.3%、以下「研究・開発」(20.6%) 「品質管理・検査」(18.5%)、「生産技術・製造技術」(14.0%)の順となっている(図 3)。

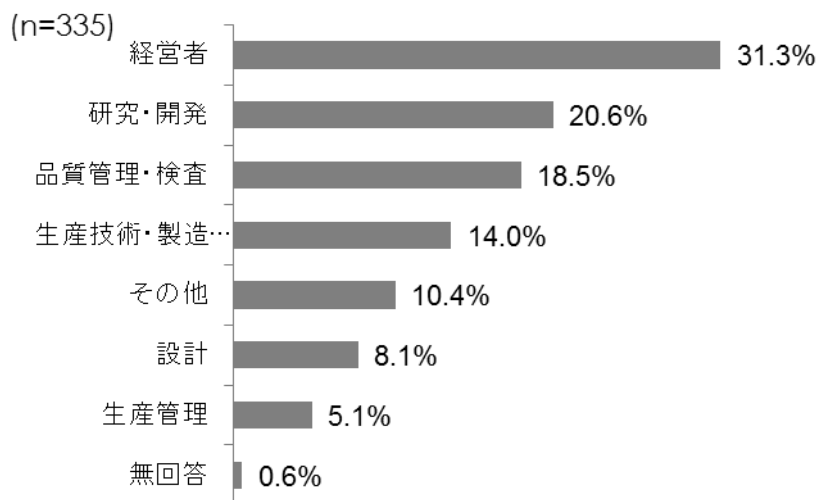


図 3 回答者の職種

### ④ 利用したサービス

当所で利用したサービス(複数回答)をみると、回答企業の7割以上が「依頼試験」を利用している。以下「機器貸付」(55.5%)、「技術相談(情報提供を含む)」(38.8%)、「研究会・セミナー」(21.8%)などの順となっている(図 4)。

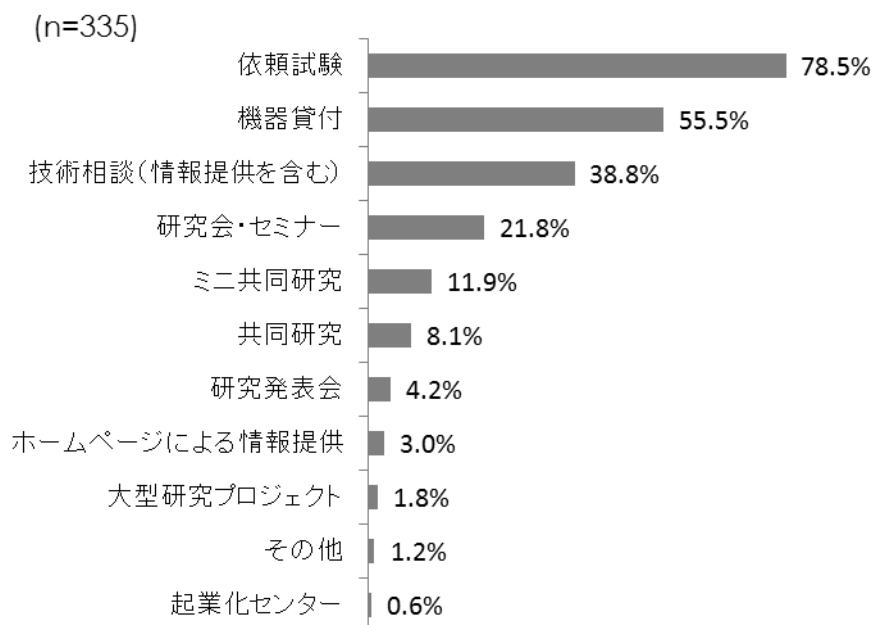


図 4 利用したサービス(複数回答)

⑤ 職員の対応（接遇）に対する感想

当所を利用した際の職員の対応に対する感想をそれぞれ5段階で尋ねたところ、職員の対応について「満足」とする割合が73.1%、「やや満足」とする割合が20.0%となっている。「やや不満」とする割合は0.6%、「不満」とする回答は今回の調査では無かった。また、「どちらでもない」とする割合は5.4%となっている（図5）。

9割以上の回答企業から概ね満足といった評価が得られているものの、「どちらでもない」、「やや不満」の合計が6.0%あり、また後述する⑬自由意見からも改善を求める意見が寄せられた。

(n=335)

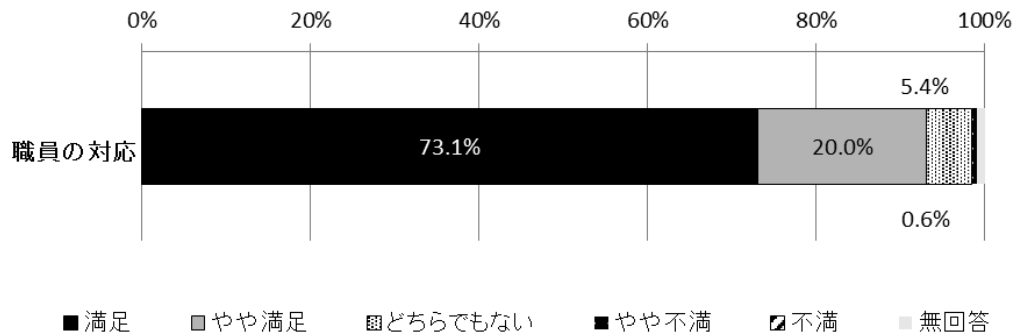


図5 職員の対応に対する感想

⑥ 職員の説明（わかりやすさ）に対する感想

相談時の職員の説明の感想をそれぞれ5段階で尋ねたところ、職員の説明について「満足」とする割合が67.5%、「やや満足」とする割合が24.8%となっている。一方、「やや不満」とする割合は0.3%、「不満」とする回答は無かった。また、「どちらでもない」とする割合は6.0%となっている（図6）。

9割以上の回答企業から概ね満足といった評価が得られているものの、「どちらでもない」、「やや不満」の合計が6.3%あり、また後述する⑬自由意見からも改善を求める意見が寄せられた。

(n=335)

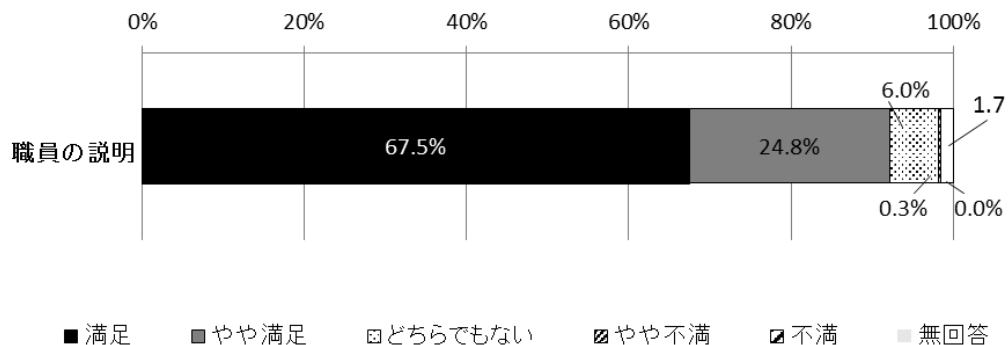


図6 職員の説明に対する感想

⑦ 技術的な対応に満足いただいた経験とその概要

当所の技術的な対応などについて、満足いただいた具体的な経験や感想を回答いただきました。以下に代表的な感想など回答の一部を記します。

技術的な対応に満足いただいた経験（分かり易いように一部の表記を書き換えました）
丁寧に機器の使用方法を説明して頂きました。依頼試験にて、こちらの知りたい内容を説明したところ、当初考えていた以外の適切な試験をご提案頂きました。
機器の空き状況や情報、取り扱い方法など担当者不在でも即座に対応してもらえました。また、事前に準備して頂き効率良く作業する事ができました。
使用時の試験条件で事前に実施可能か検証して下さい、操作方法についても丁寧に教えていただけました。
化学分析の際、専門家ではないため初歩的な質問をしたところ、周辺技術も含めご説明頂き、理解が深まりました。
主に異物分析（成分分析）を依頼しているが、適切な分析方法を毎回提案して頂き満足しています。また、データの解釈についても丁寧に説明していただいています。
振動試験について相談したところ、こちらの想定以上に踏みこんだアドバイスを頂き、大変助かりました。
弊社の解析ソフトは簡易的な解析しか行えないため、御所の ANSYS を使用された精度の高い解析結果が問題点を明確にし、なおかつ、研究員の経験値と判断により、改善策へと導いて頂きました。
規格の要求条件を、弊社からの情報を鵜呑みにせず確認いただいて、正しい要求の試験ができました。
立合いでの測定が必要な時、自社が保有していない装置などお借りしています。使用頻度が高くなれば、自社で購入を検討でき、費用対効果の予測ができます。アドバイスもありがたいです。
慣れない機器操作や解析に対して、簡潔に解析ポイントをご説明頂き、業務処理の迅速化に繋がり助かっております。
社内では挙がらなかった解決アイデアをご教示頂きました。
問題解決するまで、最後まで親身に相談に対応してもらいました。私自身忘れていた、古い案件を継続的に検討して頂き、感謝しています。
今まで不可能だった方法に対し、技術指導を実際の製作までトライして頂き、本当に助かりました。
自社で体験したとがない症状や状況について、即座に予測し回答やヒントなどアドバイスをもらうことができ助かりました。
企業活動の全てを把握することは無理。分からない分野があっても当然、その中で自ら勉強し伝えて頂いています。非常に助かっています。
サポイン事業を進めています。多くのアドバイス等を頂けて、研究に反映しています。
メールによる技術的質問に対して、すばやく返信して頂いたことに、大変満足しています。

### ⑧ 利用したサービスに対する感想

利用したサービスのうち、『依頼試験』、『機器貸付』、『技術相談(情報提供を含む)』、『ミニ共同研究』、『共同研究』、『大型研究プロジェクト』、『研究会・セミナー』、『研究発表会』、『ホームページ・メールマガジン』の9つのサービスに回答のあった企業に対し、利用したサービスごとに感想を尋ねた。『依頼試験』、『機器貸付』、『技術相談(情報提供を含む)』、『ミニ共同研究』、『大型研究プロジェクト』の5つのサービスで、「満足」と「やや満足」を合わせた割合が8割を超えている。『共同研究』と『研究会・セミナー』は、「満足」と「やや満足」を合わせた割合が7割を超えている。残りの『研究発表会』と『ホームページ・メールマガジン』は回答数が少なく、「満足」と「やや満足」を合わせた割合も低かった(図7)。

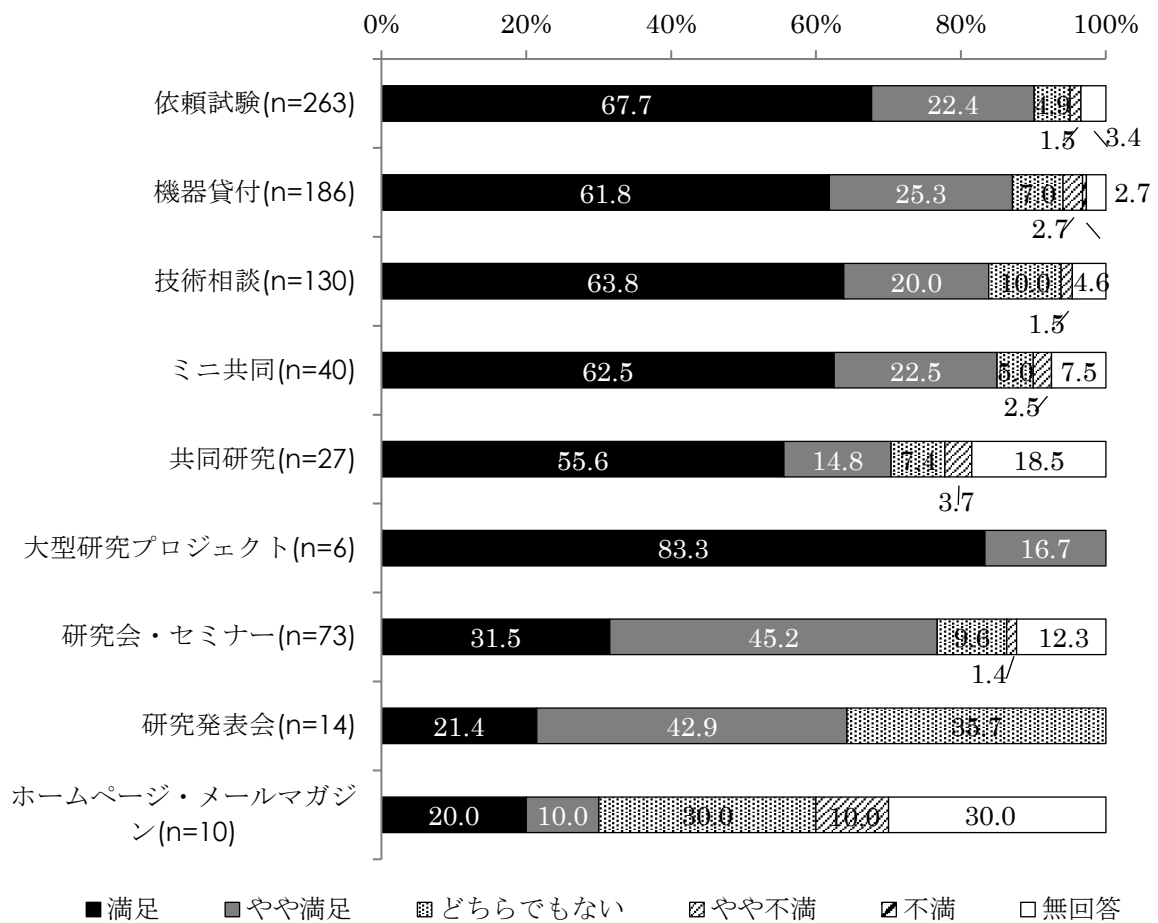


図7 利用したサービスに対する感想



### ⑨ 今後、利用を希望するサービス

今後、利用を希望するサービス（複数回答）をみると、「依頼試験」が79.7%で最も高く、以下「機器貸付」(57.9%)、「技術相談」(52.2%)、「研究会・セミナー」(26.3%)などの順となっている（図8）。

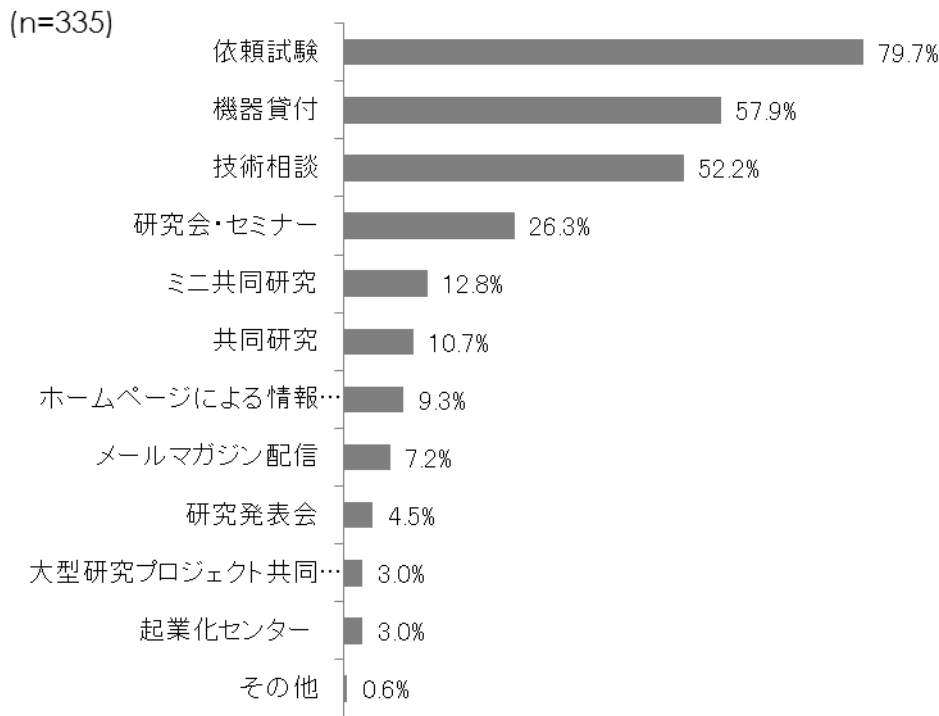


図8 今後、利用を希望するサービス（複数回答）

### ⑩ 当所を利用したことによる経済効果（結果省略）

ご利用いただいたサービスごとにその経済効果（売り上げ増加、クレーム解決による損失回避、コストダウン効果など）について、金額に換算してご回答いただきました。その結果を基に、利用企業1社あたりの経済効果額および当所利用企業全体の経済効果額を試算しました。

### ⑪ 当所で行う研究会、セミナー等について

#### ⑪-1 興味のある分野

当所で開催した研究会・セミナー等について、興味のある分野（複数回答）を尋ねたところ、「デジタルものづくり」が33.7%で最も高く、以下、「次世代自動車産業振興」(20.3%)、「航空機産業参入推進」(10.7%)、「加飾加工技術」(10.4%)の順となっている（図9）。

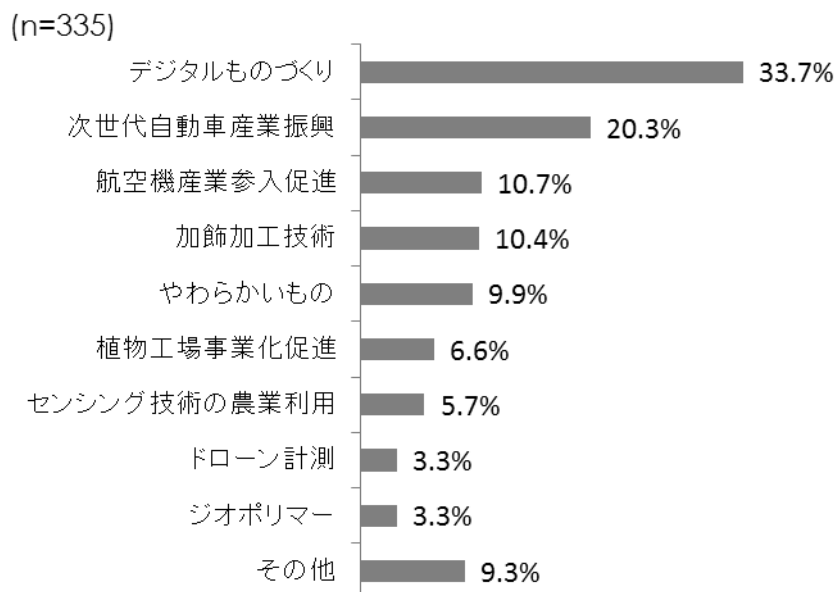


図 9 興味のある分野（複数回答）

⑪-2 提供を希望するサービスの種類

提供を希望するサービス（複数回答）を尋ねたところ、「セミナーの開催」が 42.1% で最も高く、情報の提供が期待されている。以下「依頼試験・機器貸付」（25.4%）、「関連企業とのマッチング」（16.7%）の順となっている（図 10）。

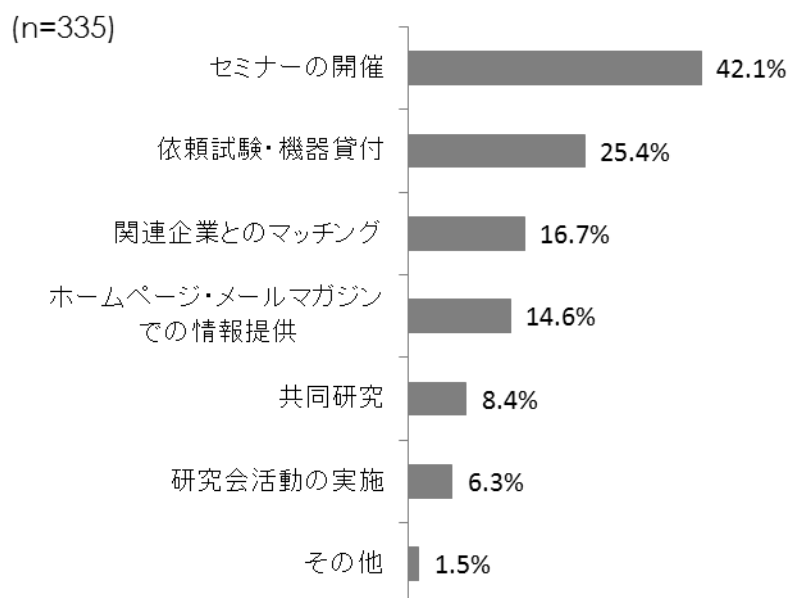


図 10 興味ある分野について提供を希望するサービスの種類

## ⑫ 当所への要望

当所への要望（複数回答）を尋ねたところ、『依頼試験』関連では「手続きの簡略化」が19.4%で最も高く、以下「試験項目の拡充」（17.3%）、「試験の迅速化」（12.8%）などの順となっている。『機器貸付』関連では「新規設備の導入」（14.9%）、「貸付機器の更新・性能向上」（9.3%）、「手続きの簡略化」（9.3%）が主な意見である。『その他』では、「支援できる技術分野の拡大」が17.6%、「研究会・セミナーの充実」が15.2%であった（図11）。

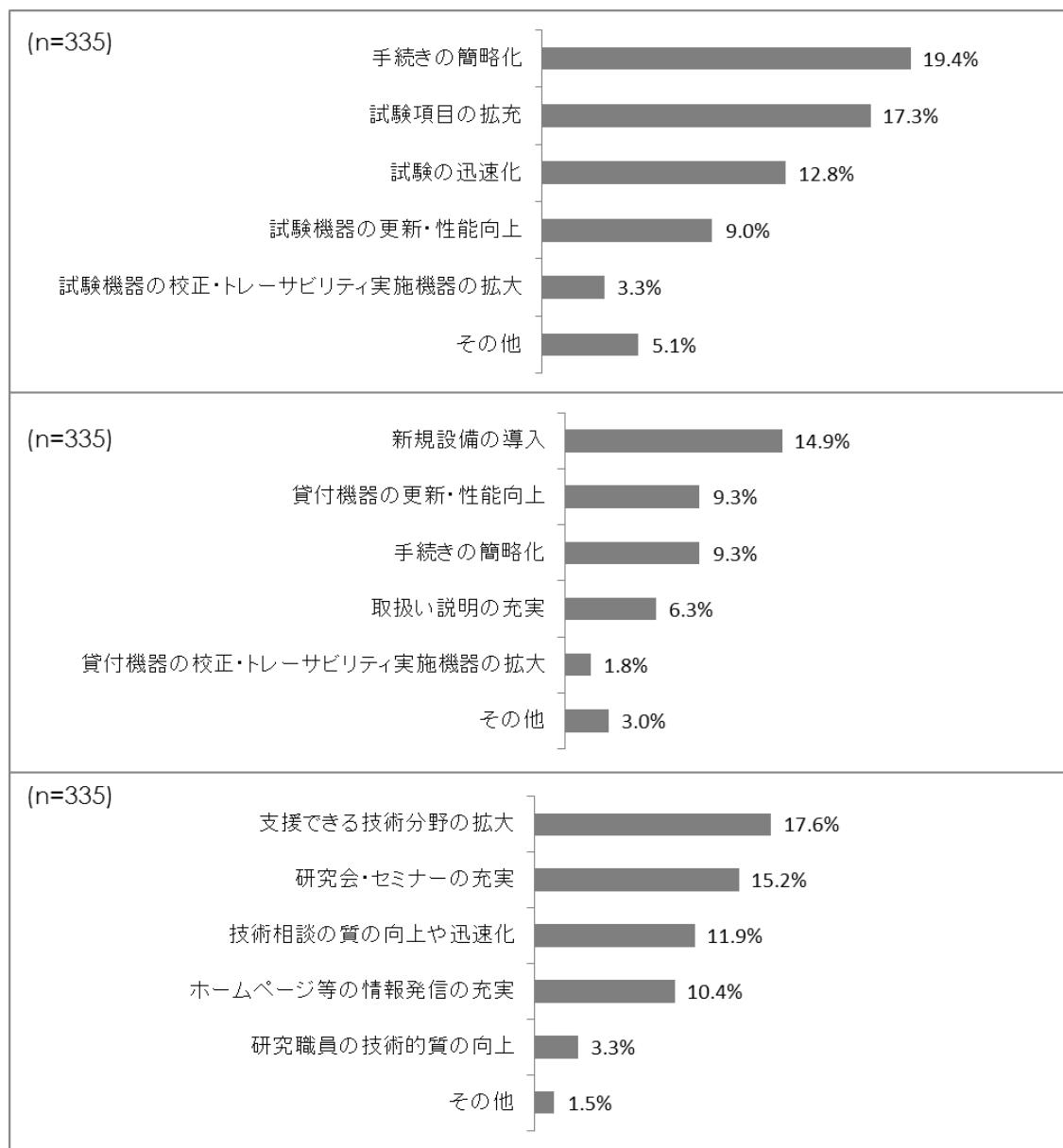


図11 当所への要望（複数回答）

## ⑬ 当所への要望（自由意見）

当該設問のほか、各記入欄において多くのご意見、ご要望をいただきました。皆様からのご意見、ご要望を受け、次頁のとおり可能なところから改善を図るよう取り組みを進めます。アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。

ご意見・ご要望	回答（改善・対応）
<p>試験機器が古い、故障している。速やかな修理や、試験機器の充実を図って欲しい。</p>	<p>試験機器等の購入および修理については、利用頻度や緊急性から判断し、予算の範囲内で順次行っております。また、今までのアンケートでご希望の多かったX線CT装置は、平成28年度に導入いたしました。ご要望の機器がありましたら、技術相談時などの機会にお聞かせ下さい。</p>
<p>利用する試験機器を設置してある室内灯の明るさが足りなく、暗くて見えにくい。試験環境を改善して欲しい。</p>	<p>ご不便をおかけいたしました。ご指摘のありました箇所については、速やかに対応いたします。また、全支援センターにおいて試験環境を確認し、必要に応じて適切な試験環境の確保に努めます。</p>
<p>機器貸付の際に、建物に入って場所が分からなくなったことがある。</p>	<p>ご不便をおかけいたしました。下越技術支援センターでの事案と推察いたします。機器貸付の際には、ご利用する部屋番号、部屋の位置をお伝えすることを徹底いたします。また、所内の案内図の掲示や各室の入り口には試験機器を表示しておりますので、ご利用の際にはご確認下さい。</p>
<p>JIS 以外の試験も実施して欲しい。</p>	<p>JIS 規格以外の試験でも、当所で保有している試験装置で可能な試験は実施しております。どの様な試験を実施したいのか、先ずはお近くの技術支援センターへお問い合わせ下さい。</p>
<p>試験結果に対して、コメントも記載し欲しい。</p>	<p>「試験等成績書」には試験事実のみの記載となるため、発行する際には試験内容について説明を行っております。試験結果の考察等も含めた報告書が必要な場合は、企業等課題解決型受託研究（ミニ共同研究）で対応いたしております。</p>
<p>機器貸付について、担当者不在の場合でもバックアップしてほしい。</p>	<p>ご不便をおかけいたしました。担当者不在の場合は、他の職員がバックアップする体制をとっておりますが、再度、職員同士の連携を確認いたします。なお、機器貸付ご利用の際には、事前にご連絡（ご予約）をお願いいたします。</p>
<p>校正のとれていない機器がある。</p>	<p>試験機器等の校正については、機器の利用頻度や機器校正の必要性から優先度を判断し、予算の範囲内で順次行っております。</p>

依頼試験・機器貸付に関する事

ご意見・ご要望		改善・対応回答
情報発信・セミナーに関すること	機器の予約をホームページから出来るようにならないか。	依頼試験、機器貸付の予約の際には、ご要望の試験が実施可能かどうかを職員が判断した上で受け付けております。トラブル防止のためホームページからは受け付けていませんので、ご理解をお願いします。
	機器の紹介ページが、トップページからたどり着きにくい。	ご不便をおかけいたしました。分かり易いホームページとなるように見直しを進めます。
	配信サービス(メールマガジン)を知りませんでした。	メールマガジンの周知方法を改善いたします。メールマガジンは、概ね月2回程度、セミナー開催の案内など当所からの情報発信だけではなく、国や県、産業支援機関等からの情報も含めて配信いたします。ご利用の登録は、電子メールの表題に「メールマガジン配信希望」と記入し、 info@iri.pref.niigata.jp宛てに送信して下さい。
	セミナーの時間的な余裕がない。質疑応答時間が短かった。	セミナーの内容に合わせて、適切な講演時間や質疑応答時間を確保するように計画いたします。質疑応答時間がとれない場合は、メール等で質問を集約し、後日講師から回答をいただくなど対応を検討いたします。また、セミナー実施時もアンケートを行っておりますので、ご質問・ご意見の記入をお願いします。
職員の対応に関すること	依頼試験の結果を分かり易く説明して欲しい。専門用語が分からなかった。	依頼試験に限らず、技術相談の際には分かり易い言葉を使うように努めます。説明が足りないようでしたら、遠慮無くお尋ね下さい。
	多くの職員の対応には大変満足しているが、職員の対応に差がある。	常に丁寧な対応を心掛けるとともに、県が実施する研修や民間企業派遣研修制度の活用などにより職員の意識改善を図ります。

平成 29 年 2 月 17 日（金）までにご回答願います。

○郵送：返信用封筒に入れてお送りください

○FAX：025-244-9171（両面に注意してください）

○E-mail：info@iri.pref.niigata.jp

## 平成 28 年度 新潟県工業技術総合研究所に関する CS アンケート用紙

CS : Customer Satisfaction（顧客満足度）

●経営者または技術部門の責任者の方からご回答をお願いします。

●それぞれの設問について該当する項目を○で囲むか、[ ] 欄にご記入ください。

① 当研究所を利用し始めたのはいつ頃からですか。

1. 平成 28 年度から      2. 平成 27 年度から      3. 平成 26 年度以前から

② 貴社の業種を下記の項目で分類するとどの項目に該当しますか。

1. 化学    2. 電気・電子    3. 機械・金属    4. 木材・家具    5. 繊維    6. 食品  
7. プラスチック    8. 窯業    9. 卸売・小売    10. 紙・印刷    11. その他 [                          ]

③ あなたの職種は何ですか。

1. 経営者                          2. 生産技術・製造技術    3. 研究・開発                          4. 設計  
5. 品質管理・検査                  6. 生産管理                          7. その他 [                          ]

④ これまでに利用されたサービスは次のうちどれですか。該当するもの全てを○で囲んでください（複数回答可）。

1. 依頼試験                          2. 機器貸付                          3. 技術相談（情報提供を含む）  
4. ミニ共同研究※<sup>1</sup>                          5. 共同研究                          6. 大型研究プロジェクト※<sup>2</sup>  
7. 研究会・セミナー                          8. 研究発表会                          9. ホームページによる情報提供  
10. 起業化センター                          11. その他 [                          ]

※<sup>1</sup> ミニ共同研究：企業等技術課題解決型受託研究を指します。

※<sup>2</sup> 大型研究プロジェクト：国等の競争的資金によるコンソーシアム型事業を指します。例えば、経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業、NICO 市場開拓事業等です。

⑤ 利用されたときの職員の対応（待遇）はいかがでしたか。あてはまる感想を○で囲んでください。

1. 満足    2. やや満足    3. どちらでもない    4. やや不満    5. 不満

[ よろしければ、その理由についてお書きください。 ]

⑥ 利用されたときの職員の説明（わかりやすさ）はいかがでしたか。あてはまる感想を○で囲んでください。

1. 満足    2. やや満足    3. どちらでもない    4. やや不満    5. 不満

[ よろしければ、その理由についてお書きください。 ]

⑦ 当研究所では「もう一步踏み込んだ技術、踏み込んだ解析！」を活動目標に掲げ、日常の業務に対応しておりますが、技術的な対応に満足いただいた経験がありましたら、その概要について記入してください。

[ ]

⑧ 当研究所で利用されたサービスについて、あてはまる感想を○で囲んでください。

サービス名	感 想
⑧-1 依頼試験	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 〔 よろしければ、その理由についてお書きください。 〕
⑧-2 機器貸付	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 〔 よろしければ、その理由についてお書きください。 〕
⑧-3 技術相談 (情報提供を含む)	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 〔 よろしければ、その理由についてお書きください。 〕
⑧-4 ミニ共同研究	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 〔 よろしければ、その理由についてお書きください。 〕
⑧-5 共同研究	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 〔 よろしければ、その理由についてお書きください。 〕
⑧-6 大型研究 プロジェクト	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 〔 よろしければ、その理由についてお書きください。 〕
⑧-7 研究会・セミナー	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 〔 よろしければ、その理由についてお書きください。 〕
⑧-8 研究発表会	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 〔 よろしければ、その理由についてお書きください。 〕
⑧-9 ホームページ・メー ルマガジン配信に よる情報提供	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 〔 よろしければ、その理由についてお書きください。 〕

⑨ 今後、利用を希望するサービスはどれですか。あてはまるもの全てを○で囲んでください。  
(複数回答可)

- |             |               |                  |
|-------------|---------------|------------------|
| 1. 依頼試験     | 2. 機器貸付       | 3. 技術相談(情報提供を含む) |
| 4. ミニ共同研究   | 5. 共同研究       | 6. 大型研究プロジェクト    |
| 7. 研究会・セミナー | 8. 研究発表会      | 9. ホームページによる情報提供 |
| 10. 起業化センター | 11. メールマガジン配信 | 12. その他 [ ]      |

- ⑩ 当研究所を利用されたことによる経済的な効果についてお伺いします。  
 ご利用いただいたサービスによる売り上げ増加、クレーム解決による損失回避、コストダウン効果など、おおよその経済効果について該当する部分に○印をつけてください。  
 (複数回または複数のサービスをご利用いただいた場合は、ご利用いただいたサービスごとに合計した金額で回答をお願いします。)

**【記入例】**

(例1) 依頼試験で引張試験を行い、600万円の製品販売に繋がった。

	効果なし	10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上
⑩-1 依頼試験				○			

(例2) ミニ共同研究でクレームが解決できたことにより、2,000万円の損害を回避した。

	効果なし	10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上
⑩-4 ミニ共同研究					○		

利用したサービス	効果なし	10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上
⑩-1 依頼試験							
⑩-2 機器貸付							
⑩-3 技術相談 (情報提供含む)							
⑩-4 ミニ共同研究							
⑩-5 共同研究							
⑩-6 大型研究 プロジェクト							

- ⑪ 当研究所および県では下記の分野について、研究会・セミナーなどによる情報提供や調査研究などを行っています。これらの分野<sup>※3</sup>についてお聞きします。

⑪-1 興味ある分野、今後取り組みたい分野がありましたら○で囲んでください。(複数回答可)

1. デジタルものづくり (3次元データの活用によるものづくり工程の効率化)
2. センシング技術の農業利用 (植物の生体情報をセンシングし養水分制御等に応用)
3. やわらかいもの (ソフトマテリアルに関する新素材、新技術の利活用)
4. ジオポリマー (通常セメントにはない性能を持つジオポリマー活かした製品づくり)
5. ドローン計測 (ドローンを活用した3D計測技術)
6. 加飾加工技術 (テキスタイルと異種素材の接合による加飾加工)
7. 航空機産業参入促進 (航空機産業参入に対応できる金属加工技術を開発)
8. 植物工場事業化促進 (植物工場に適した作目や栽培方法を確立)
9. 次世代自動車産業振興 (自動車産業に関する情報収集、生産管理や技術の向上)
10. その他 [ ]

※3：上記1～10分野の取組等は別紙「調査研究等の概要」をご参照ください。



⑪-2 ⑪-1 で選択した分野について、こういったサービスの提供を希望しますか。

あてはまるもの全てを○で囲んでください。(複数回答可)

1. セミナーの開催
2. 研究会活動の実施
3. 共同研究
4. 依頼試験・機器貸付
5. 関連企業とのマッチング
6. ホームページ・メールマガジンでの情報提供
7. その他 [ ]

⑫ 当研究所では、皆様からのご要望をもとに可能なところから改善<sup>※4</sup>を図ってまいりたいと考えております。当研究所への要望について、あてはまるもの全てを○で囲んでください。(複数回答可)

⑫-1 [依頼試験について]

1. 試験項目の拡充 [具体的な試験名： ]
2. 試験機器の更新・性能向上 [具体的な機器名： ]
3. 校正実施機器の拡大 [具体的な機器名： ]
4. 手続きの簡略化
5. 試験の迅速化
6. その他 [ ]

⑫-2 [機器貸付について]

1. 新規設備の導入 [具体的な機器名： ]
2. 貸付機器の更新・性能向上 [具体的な機器名： ]
3. 校正実施機器の拡大 [具体的な機器名： ]
4. 手続きの簡略化
5. 取扱い説明の充実
6. その他 [ ]

⑫-3 [その他]

1. 支援できる技術分野の拡大
2. 研究会・セミナーの充実
3. 技術相談の質の向上や迅速化
4. 研究職員の技術的質の向上
5. ホームページ等の情報発信の充実
6. その他 [ ]

※4：CS アンケートの結果により改善した主な事例

- ・依頼試験および機器貸付の申請書類への押印廃止による手続きの簡略化
- ・校正実施とトレーサビリティ確保 (万能材料試験機など7機種 13台およびEMC関連試験機器)
- ・3Dスキャナ、X線CT装置、EMC関連試験機器など要望の高い設備の導入・更新
- ・ホームページ、メールマガジンの充実
- ・技術セミナーの充実 等

⑬ 当研究所へのご要望をご自由にお書きください。

以上でアンケート調査は終了です。ご協力いただき大変ありがとうございました。  
調査結果は、回答者が特定されない統計情報の形式で集計し、ホームページに掲載します。

差し支えなければ、貴社名を記入してください。

貴社名 [ ]